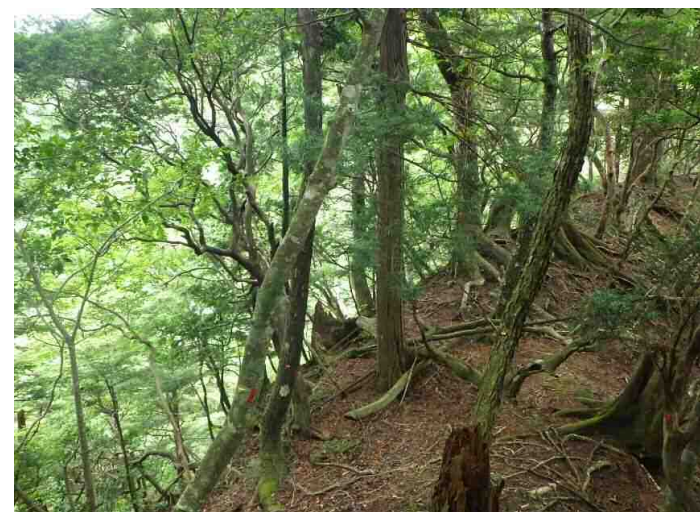


大杉谷ツガ・モミ・トガサワラ等希少個体群保護林

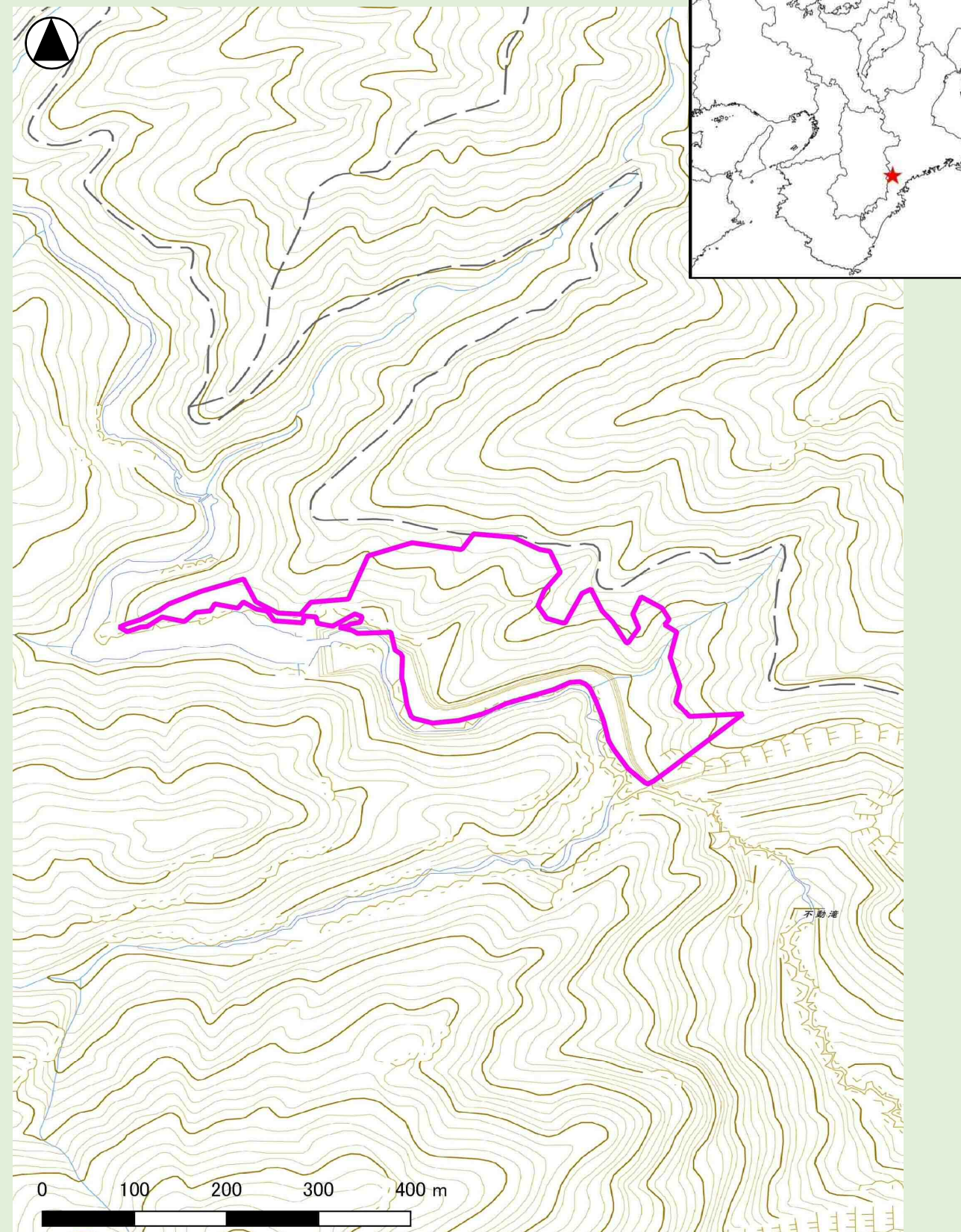
管轄森林管理局・署	近畿中国森林管理局・三重森林管理署
所在地・面積	三重県多気郡大台町 ・ 7.10ha
設定年	平成5年4月1日設定、平成30年4月1日再編に伴う名称変更及び管理方針書設定
保護林の概要	<p>当該区域は、大台ヶ原山に連なる天然林で、温帯性針葉樹であるツガやモミ、ヒノキ等からなる貴重な自然個体群である。</p> <p>森林植生は、ツガ、モミ、ヒノキ、タムシバ等の大径木～中径木で構成されているモミ-ツガ群落の老齢林の他、アカシデ-イヌシデ群落やスギ・ヒノキ・サワラ植林で形成されている。</p> <p>希少種であるトガサワラの生育地としても貴重である。</p>



モニタリング調査の概要

実施年度	令和4年度
調査項目	森林タイプの分布等調査、樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、山火事等災害発生状況調査、病虫獣害・気象害発生状況調査、保護対象種生育状況調査、利活用実態調査、管理体制実態調査
結果概要	<p>保護対象種であるモミ、ツガにニホンジカの食害や剥皮が確認され、トガサワラは本年はじめて生育が確認された。保護対象種は概ね良好に生育していると判断されたが、稚樹がまとまって生育する更新サイトは確認されなかった。</p> <p>今回調査したモミ-ツガ群落やヒノキ群落の森林において、ニホンジカによる食害や剥皮被害の影響が見られた。近接する大杉谷森林生態系保護地域においては、ニホンジカによる立ち枯れ被害や下層植生の衰退といった原生的な天然林等の維持・更新への影響が確認されており、当該保護林においても同様の状況が確認されている。</p> <p>これらのことから、当該保護林はニホンジカによる森林被害が顕在化している地域と判断される。</p>

大杉谷ツガ・モミ・トガサワラ等希少個体群保護林 位置図



保護林内での注意事項

- ★貴重な植物群落の保護にご協力ください。
- ★植生の荒廃防止のため、歩道を外れて歩かないでください。
- ★許可なく動植物の捕獲及び採取をしないでください。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。